

# 地域の水路・農道・環境の保全を 住民が一丸となって取り組む

島根県出雲市／出雲市斐川町農地・水・環境保全管理協定

取材・文／佐々木泉 写真／福角智江 写真提供／出雲市斐川土地改良区



「しんわロード花壇クラブ」代表の羽根田良三さん(左から2人目)。メンバーは全員で11人。園児たちと花を植えた用水路の全長は約400m。四季折々の草花を楽しめるよう、草取りも大切な作業だ。



「わらべのうち保育園」の園児たち。「みんなで花を植えたよ!」。



水源となっている斐伊川。清流としても有名。



築地松に囲まれた屋敷が点在する水田地帯は、斐川町の伝統的な田園風景。



## 斐川町全域で一致団結 「一町一農場」として活動を展開

宍道湖の西岸に位置する島根県出雲市斐川町。宍道湖へと注ぐ斐伊川に囲まれた地域が「出雲市斐川土地改良区」の受益地です。面積は2489ha、組合員数は3230人。斐伊川の水を活用した県内多数の穀倉地帯ですが、かつては水害や塩害など幾度となく自然災害に見舞われてきました。

「湖岸地帯は湖の水面より低い湿地帯だったので、昭和初期から客土をして農地にしてきました。重機なんてない時代ですから、ネコ車で土を運んだりほとんどが手作業ですね。地域の人たちが力を合わせて、自ら土地改良を進めてきた歴史があります」と話すのは出雲市斐川土地改良区理事長の遠藤泰夫さん。昭和52年からは、再び場整備事業が始まり、開水路で行っていた用水の供給をパイプライン化し、暗渠排水や農道なども整備。これに併せて担い手業者等に農地を集積し、斐川地域の集積率は約80%と全国的にも高い水準となっています。

さらに平成19年度から「農地・水・環境保全向上

対策」、同26年から「多面的機能支払交付金」を活用し、ほ場整備で完備した水路や農道などの補修、維持管理などを行っています。この活動を行っているのが平成19年6月に設立された「出雲市斐川町農地・水・環境保全協議会」(現在・出雲市斐川町農地・水・環境保全協議会)。以下、管理協定)。各集落や斐川町農業公社、土木委員会など9団体が参画し、土地改良区が事務局を担っています。斐伊川の水を利用した一体的な取水・排水管理が欠かせないことから、斐川町をひとつの地域「一町一農場」と捉え、町が一丸となって活動しているのが特徴です。事務局を務める土地改良区では、活動計画の作成補助や各集落説明会、活動の確認など裏方的な役割を担い、活動が円滑に進むよう注力しています。

## 用水路の清掃も地域協働で 約2000人が集結!

「農地維持支払交付金」を利用した主な取り組みは、水路の泥上げや農道の草刈りなど。毎年4月には用水路、6月には排水路の清掃・草刈りを町を上げて一斉に行います。

「農業者だけでなく、非農家の人たちも協力してくれ、4月の用水路の清掃には2000人ほどの方々が集まって作業します。ため池などの農業用水は防火用水としても利用しているのです、農家だけでなく、地域で農地を守っていかうという意識が高い。環境保全にもつながっていますね」と話すのは、管理協定運営委員会会長の江角昭夫さん。

農道や用水路の簡易な補修などに利用している

「資源向上支払交付金」の取り組みにおいても、農道沿いの植栽活動に地元の中学生在が参加するなど、地域住民が多数参加しています。

「わらべのうち保育園」では、保育園のすぐ近くを流れる用水路に季節の草花を植える活動に参加。指導しているのは地元の農家グループ「しんわロード花壇クラブ」のみなさんです。

「孫と一緒に花を植えているような感じですね。指導するより一緒に楽しんで。子どもたちから元気をもらっています」と代表の羽根田良三さん。先生方にも「子どもたちには土とふれあういい機会になっています」と好評です。

また、防風林として古くから屋敷回りに植えられている「築地松」の保全にも「資源向上支払交付金」を活用。全国的にマツクイムシの被害が著しいなか、斐川町の築地松は広範囲で残っており、松林に囲まれた屋敷が水田地帯に点在する伝統的な田園風景が守られています。

最大27haの区画整理を進めてきた土地改良区の受益地では、農業経営の大規模化も図られてきました。「大型農機の導入も可能になり、農家の法人化も進んでいます。砂地の河川でもある斐伊川は清流としても有名で水質は抜群にいい。この水で育つ米が私たちの自慢です。多面的機能支払交付金を活用しながら、農地の維持管理だけでなく、農業体験なども通して後継者育成にもつなげていきたいですね」と遠藤さん、江角さん。米作や麦、大豆を中心に、トルコギキョウやシクラメンなどの花卉栽培、野菜類の施設栽培、「幻のシヨウガ」とも言われる「出西シヨウガ」など特産化にも力を入れています。

### 「資源向上支払交付金」での取り組み



農道の補修作業。



水路の簡易補修作業。

地元の中学生たちも植栽活動に参加。野球部員も頑張っています!



お問い合わせ  
出雲市斐川土地改良区  
TEL:0853-72-0704

### 「農地維持支払交付金」での取り組み



毎年4月に一斉に行う用水路の掃除。約2000人が参加する。



農道や畦道などの草刈りは年に数回行う。